

---

◆観光地域づくり相談窓口 相談事例を紹介します（第5回）

---

観光庁では、地方自治体や民間事業者等による観光地域づくりの取組みを支援するため、相談窓口を開設しています。実際にご相談いただいた事例の中から参考になるものを順次紹介しております。第5回は近畿運輸局からです。

○観光地域づくり相談窓口 相談事例の紹介 第5回

～地域資源を活かした滞在型観光の振興（奈良県A観光関係団体からの相談）～

（相談内容）

A団体から、奈良県を訪れる観光客、中でも宿泊客の減少傾向が大きいことから、県内に数多く存在する地域資源を活かした滞在型観光の振興についてアドバイスや支援をしてもらえないかと相談があった。

（窓口相談）

近畿運輸局の関連施策メニューの紹介を行うとともに、国土交通省本省及び観光庁本庁の事業である旅行商品開発の実証事業（ニューツーリズム創出・流通促進事業）の概要や同事業の前年度の事例等の紹介とアドバイスを行った。

（その後）

A団体は平成20年度のニューツーリズム創出・流通促進事業に旅行会社と共に応募し採択された。同事業により、「文化観光」を切り口とした体験・交流メニューとして座学や実習を組み入れた2泊3日の旅行商品が造成されてモニターツアーが実施され、参加者から好評を得た。

その結果を踏まえ、今後は、文化財や自然、世界遺産等を素材にした宿泊体験型観光を軸として誘客を図っていくことや、旅行商品データベースの活用などにも積極的に関与していくなどの一定の方向性を見出せたとA団体から感謝された。

※「観光地域づくり相談窓口」についてはこちらをご参照ください。

<http://www.mlit.go.jp/kankocho/shisaku/kankochi/madoguchi.html>

---